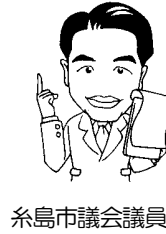


伊都国 21

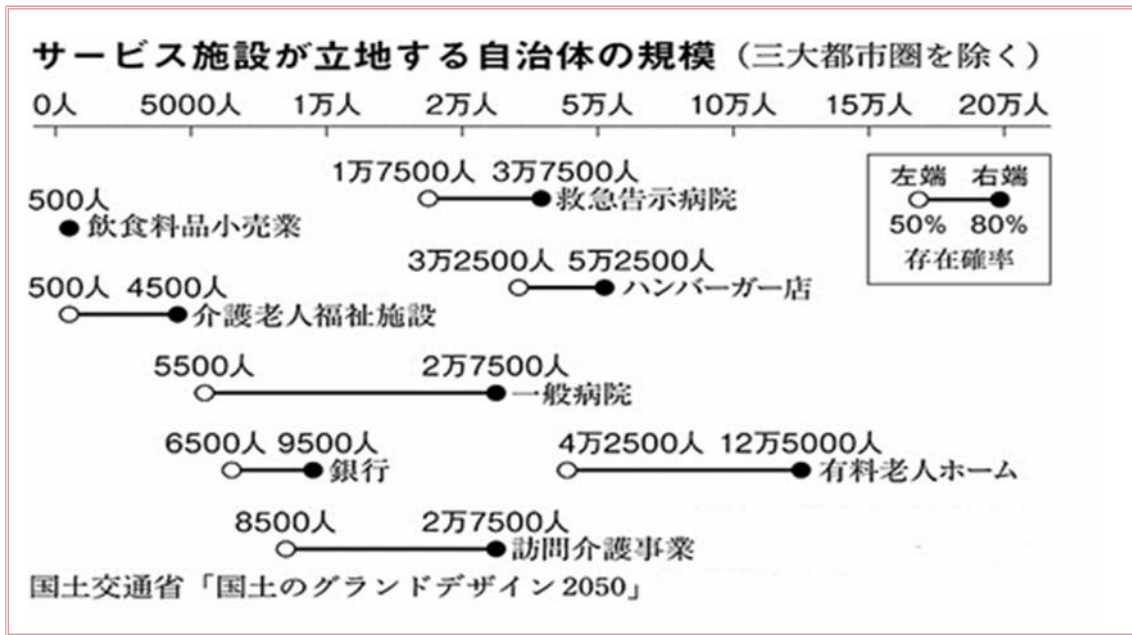
糸島市波多江駅北 3-21-18
電話 092-332-9118
http:mishima-hideyuki.jp
三嶋ひでゆき



糸島市議会議員

「存在確立 50%」 地域から店や診療所が消えてなくなる

国土交通省が「国土のグランドデザイン 2050」で、そのサービスを維持するのに最低限必要な人口規模を数値で表しています。「存在確立 50%」とは、その人口規模を下回ると廃業や撤退するところが出てくる人数で、「存在確率 80%」とされる人口規模であれば、ほぼ存在しえるラインです。



たとえば、食料品の小売業や郵便局、一般診療所、歯科などは、人口 500 人を下回ると成り立たず、人口 10,000 人を下回ると、銀行、一般病院、学習塾、遊技場、通所・短期入所介護施設などが撤退を始める。

他人事ではない、糸島の未来

先日、岡山県の奥深い集落「阿波村」を視察して来ましたが、人口が 552 人まで減少しガソリンスタンドが閉鎖。原付の燃料を入れるのに片道 20km を往復せざるをえなくなり、住民自ら協議会を立ち上げ自分たちで小売店とガソリンスタンドを運営されていましたが、『**ワシらでどうにか踏み止まっているが、運営もきびしく、10 年先がどうなるか分からない**』と、70 歳代の会長が言われた言葉が耳に残っています。

人口を維持出来ている今こそ、糸島市として次の対策を打っていくべきだと思います。

人口は“まちの元気のパロメーター”

多くの市が「市民満足度調査」を実施していますが、分析すると人口規模の大きい自治体ほど満足度が高い傾向にあります。人口が多いほど公共施設やサービス施設が充実しており、働く場所も多くあり、生活利便性が高いからだと推測します。



浦志で進行中の“前原東土地地区画整備事業”が H29 年度で終了しますが、完成すると 2,100 人 (700 戸) が住むまちが出来ます。

この事業への補助金総額は 16 億円 (内、市の負担額: 6 億 2,000 万円) ですが、完了後は毎年 3 億 3,000 万円 (固定資産税、市民税、地方交付税) の税収が見込め、市内消費支出の経済効果が 16 億 4,000 万と市は試算しています。

私は、福岡都市圏がまだ伸びているうちに人口を増やして税収を上げ、上がった税収を、中山間地や海岸部などの人口確保対策に廻すのがよいと考えています。

左手首を骨折しました



先日、ちょっとしたことで転倒し左手首を骨折。さいわい手術もせずギプス固定で済んだのですが左手に物が持てない。

私は議会が終わるたびに、この市政ニュース「伊都国 21」を約 8,000 枚、自分でポスティングしているのですが、今回はやむを得ず、多くを新聞折り込みにさせて頂きました。

ポスティングをしていると地域の変化がよく分かり、市政相談も受けてとても良かったのですが、今回は残念です。9 月には完治する予定ですので大丈夫です。

Handwritten notes area with horizontal dashed lines.

議員を「先生」と呼ばないように。



車を運転中の秘書の頭を、後ろから叩きながら「馬鹿かお前は！」「このハゲー」などの暴言を吐いた豊田真由子衆議院議員が、6/23 自民党を離党しました。

この手の事件が起こるたびに、離党して“茶を濁す”が、**詫びるのは党にではなく、国民にではないのか！** この記事にも驚きましたが、河村建夫元官房長官の「**豊田議員が可哀想だ。男性の代議士なら、あんなのいっぱいいる**」との発言にはがく然としました。

本当にそんなにいるのなら、人権意識のかけらもない人間が国会議員をやっている事になる。本来、被害者である秘書を擁護すべきはずなのに、加害者である身内をかばっている。自分たちを**“何様と思っているのか”** 品格を疑いたくなる。

今はだいぶ少なくなりましたが、市議会でも職員に対して、机を叩きながら感情的な発言をする議員もいます。皆さんの一票一票のお陰で、議員を務めているにも関わらず『先生』と呼ばれ、いつしか**“自分が偉くなった”**と勘違いする人も中にはいるので、議員を『先生』とは呼ばれないように。主権者は、あなた自身なのですから。

郵便はがき

8 1 9 1 1 9 0

(受取人)

糸島市波多江駅北 3-21-18

三嶋ひでゆき 行

料金受取人私

前原郵便局
承認

3221

差出有効期限
平成30年12月
31日まで



- ・性別： 男性・女性 *どちらかに○を
- ・年齢： 20代・30代・40代・50代・60代
70代・80代以上

●お差し支えなければ、ご記入をお願いします。

- ・お名前
- ・ご住所
- ・電話

よろしくお願いします。
申し上げます。



私のつたないニュースを拝読頂き感謝申し上げます。

日頃より、もっと多くの市民の皆さんと、市政に関する話が出来よいのですが、なかなか叶わないのが現状です。

お声掛け頂ければ、どこにでも話を聴きに伺います。また今回はハガキを添付しておりますので市政に関するご意見やご要望、悩みなどございましたら、よろしくお願い申し上げます。

匿名でも構いません。どうか忌憚のないご意見をお寄せ頂けたら幸いです。

議会基本条例の制定に向けて

市議会では3年にわたる調査・研究をもとに、**議会のルールブック・市民との約束事**である『**議会基本条例**』（素案）を作成。7/15 より、公民館等への素案設置やホームページへの掲載を行ない、パブリックコメント（意見公募）を実施しますので、皆さんの活発なご意見を頂きますようお願いいたします。

議会改革ランキング (早稲田大学マニフェスト研究所)

			議員数
1	北海道	芽室町議会	16名
2	滋賀県	大津市議会	38名
3	三重県	四日市市議会	34名
4	石川県	加賀市議会	17名
5	福島県	会津若松市議会	29名
6	大阪府	大阪府議会	85名
7	大阪府	堺市議会	48名
8	三重県	鳥羽市議会	14名
9	新潟県	上越市議会	32名
10	京都府	京都市議会	58名
	↓↓		
49	福岡県	古賀市議会	19名
70	福岡県	大牟田市議会	25名
92	福岡県	大刀洗町議会	12名

先日、地方議会改革ランキング(上位300位)の発表がありましたが、残念ながら糸島市議会は圏外です。

1位の芽室町は、人口18,000人の田舎の町ですが、議会は『**わかりやすく開かれた議会**』を目指して数々の取組みを行なっています。

- 1) 住民20名に「議会モニター」になって頂き、議会の外部評価を受ける。
- 2) 大学教授など地方自治の専門家8名に依頼し、議会運営や政策形成についてアドバイスを頂く。
- 3) 町民との意見交換会を定期的に行い、地域の課題を聞き、政策提言に結びつける。

など、町民の声に謙虚に耳を傾け**“住民の代表者としての使命”**を果たそうと日々研鑽を重ねられています。

四日市市、会津若松市、大牟田市の市議会へは視察に行きましたが、先進議会と糸島市議会の一番違いは**“市民の皆さんと向き合う姿勢”**です。

私は、議会の改革を強く訴えているひとりですが、いまだに『我々は選挙で選ばれ信任を受けているのに、いちいち市民の声を聞く必要はなか！』と公言する議員がいます。来年行われる選挙では、なるべく新人か期数の若い人を選んで下さい。

そもそも、なぜ議会改革が必要なのか？

日本は、人口減少・少子高齢化時代に入っており、いつまでも国が地方の面倒をみられる財政状況ではありません。議員もその椅子に座って執行部の提案に、ただ賛成する時代ではなくなっています。

私は「**議員定数の削減や報酬・政務活動費のカットは、議会改革でもなんでもなし！**」と考えます。志の高い議会のように『議会の“見える化”を進め、民意をくみ取る仕組みをつくり、その意見を市政に反映する努力を続けていくこと』それこそが真の議会改革だと信じています。